

# データ解析レポート課題・第一

14\_01043 伊澤 侑祐

## 問 1 計算問題

(1)  $E(a)$  を最小にするパラメータ  $a^* = \{(a^*)_k\}$  を求めよ

まず、 $k$  を固定する。二乗誤差

$$\begin{aligned} E(a) &= \frac{1}{n} \sum_{i=1}^n (Y_i - f(x_i, a))^2 \\ &= \frac{1}{n} \sum_{i=1}^n (Y_i - \sum_{k=1}^K a_k e_k(x))^2 \end{aligned} \quad (1)$$

を  $a_k$  について偏微分し、 $\frac{\partial E}{\partial a_k} = 0$  を解く。

$$\frac{\partial E}{\partial a_k} = \frac{2}{n} \sum_{i=1}^n (Y_i - a_k e_k(x)) \cdot e_k(x) = 0 \quad (2)$$

$$\therefore \sum_{i=1}^n Y_i e_k(x) - n a_k = 0 \quad (3)$$

よって求める答えは式 3 より

$$a^* = \frac{1}{n} \sum_{i=1}^n Y_i e_k(x) \quad (4)$$

である。

(2)  $a^*$  の平均を求めよ

平均を  $E_A(\cdot)$  で表す。 $E_A(Y_i) = 0$  を用いて、

$$\begin{aligned} E_A(a^*) &= E_A \left( \frac{1}{n} \sum_{i=1}^n Y_i e_k(x) \right) \\ &= 0 \end{aligned} \quad (5)$$

となる。

(3)

まず、一般に  $(k, l)$  成分の場合の共分散を考える。 $i$  成分の期待値を  $\mu_i$  と置くと、

$$\begin{aligned}
\sigma_{i,j} &= E_A((a_k^* - \mu_i)(a_l^* - \mu_l)) \\
&= E_A(a_k^* \cdot a_l^*) \\
&= E_A\left(\left(\frac{1}{n} \sum_{i=1}^n Y_i e_k(x_i)\right) \left(\frac{1}{n} \sum_{i=1}^n Y_i e_l(x_i)\right)\right) \\
&= \frac{1}{n^2} E_A\left(\sum_{i,j=1}^n Y_i Y_j e_k(x_i) e_l(x_j)\right)
\end{aligned} \tag{6}$$

となる。ここで、 $E_A(Y_i) = 0$ ,  $E_A(Y_i^2) = 1$  であることより、

$$\begin{aligned}
E_A\left(\sum_{i,j=1}^n Y_i Y_j e_k(x_i) e_l(x_j)\right) &= \sum_{i,j=1}^n E_A(Y_i) E_A(Y_j) \sum_{i,j=1}^n e_k(x_i) e_l(x_j) \\
&= \begin{cases} \sum_{i=1}^n E_A(Y_i^2) \sum_{i=1}^n e_k(x_i) e_l(x_i) & (i = j) \\ 0 & (i \neq j) \end{cases} \\
&= \begin{cases} n^2 & (i = j) \\ 0 & (i \neq j) \end{cases}
\end{aligned} \tag{7}$$

となる。したがって、求める分散共分散行列  $\Sigma$  は、(6) と (7) より

$$\Sigma = \begin{pmatrix} 1 & 0 & \cdots & 0 \\ 0 & 1 & \cdots & 0 \\ \vdots & \vdots & \ddots & \vdots \\ 0 & 0 & \cdots & 1 \end{pmatrix} = I \tag{8}$$

と求まる。

(4)

## 問 2 応用問題

(1)

「市町村 2012estat.csv」に対し、回帰分析、主成分分析とクラスタ分析を用いて解析を行った。

(1.1) 回帰分析